



令和4年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

## 第4回 専門医研修会

テーマ：部分欠損歯列による咬合咀嚼障害の補綴治療  
(ノンメタルクラスプデンチャー)

### 抄録集

日時：2022年11月27日（日）10：00～12：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 馬場一美

修練医・認定医・専門医制度委員会 委員長 河相安彦

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝2-29-11 高浦ビル4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6-14

令和4年度  
公益社団法人 日本補綴歯科学会  
第4回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

# 1. 専門医研修会参加の皆様へ

## 開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2022 年 11 月 27 日（日）10:00～12:00

オンデマンド 2022 年 11 月 29 日（火）～12 月 8 日（木）

（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）

## 単位について

4 単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内 8 単位を取得上限とします。）

### 【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始 5 分後以降の入室，終了予定時刻 10 分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

### 【日歯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに **日歯 IC カード番号（6 桁）** を記入して下さい。

### 【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，アンケートサイトのアドレスをご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

## 参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加費のお支払い方法は、1) クレジットカード決済または2) 銀行振込の2通りとなります。

※登録されるメールアドレスについて

キャリアメール（docomo.ne.jp, ezweb.ne.jp, softbank.ne.jp 等）をお使いの場合、自動返信メールが届かない可能性がありますので、極力キャリアメール以外でのご登録をお願いいたします。

### 1) クレジットカードでお支払いされる場合

【研修会参加申込フォームはこちら】

[https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/631fdf035b08524048a84811](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/631fdf035b08524048a84811)

（業務委託先の Payvent システム（株式会社 Urbs 運営）に移動します）

<ご案内>

令和4年度は国内企業および他学会の運用実績をもとにセキュリティ対策を講じたシステムを採用いたしました。

プライバシーポリシー <https://payvent.net/privacy-policy/>

1. 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。
2. 入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL を 11月24日(木)にお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

### 2) 銀行振込でお支払いされる場合

【研修会参加申込フォームはこちら（銀行振込）】

<https://shinsen-mc.co.jp/jps2022/>

1. 参加申込フォームより、①～⑦の必要情報を明記の上、送信してください。
2. 登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。そちらのメールに、お振込み口座が記載されていますので、お申込後1週間以内を目途（最終期日 11/24（木）正午）までに、参加費のお振込みをお願いいたします。

3. 参加費のお振込みをもちまして参加登録完了となります。

①ご所属先

②お名前（漢字）

③フリガナ

④電話番号

⑤メールアドレス

⑥補綴歯科学会番号

⑦日歯 IC カード番号（6桁） ※日本歯科医師会会員の方

## 参加・視聴方法

上記の2段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。

当日は30分前より入室可能です。

## 参加する皆様へ

1. 参加（ライブ聴講）方法は下記の通りとなりますのでご熟読ください。

1) 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。ご氏名は必ず「漢字」にて、補綴歯科学会会員番号も必須でご入力ください。

2) 運営事務局より11月24日（木）に入力されたメールアドレス宛に視聴登録用URLをお送りいたします。視聴登録用URLから「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレスをご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

ブラウザ(ZOOM USからアクセスの場合)からのログイン情報(ID,PW)は11月24日(木)のURL案内時にお送りします。

3) 専門医研修会は終了しますと、全員強制退出となります。

2. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会はZoom会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちのPC、タブレット、または携帯端末等へZoomアプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は11月24日（木）に配信されるメール記載のID、パスワードを

ご入力願います。

### 3. オンデマンド配信について

視聴期間：2022年11月29日（火）～12月8日（木）

1. **視聴用 URL は、運営事務局より11月29日（火）に参加登録者に一斉にEメールにて送信**されます。

2. なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、**受信トレイ以外もご確認**頂きますようお願いいたします。

## 事務局・お問い合わせ

### 1 研修会について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

### 2 参加登録について

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1丁目 6-14

TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285（平日9：00～17：00，土，日，祝日休み。）

E-mail：jps2022@shinsen-mc.co.jp

## 2. 専門医研修会タイムテーブル

10:00-10:50

**【講演1】** 最近のノンメタルクラスプデンチャーの研究動向

座長：岡本 和彦 先生（東関東支部）

隅田 由香 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：伊藤 誠康 先生（東関東支部）

10:50-11:40

**【講演2】** ノンメタルクラスプデンチャーの臨床

座長：岡本 和彦 先生（東関東支部）

隅田 由香 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：谷田部 優 先生（東京支部）

11:40-12:00

**【質疑応答】**





### 3. 専門医研修会抄録

## 専門医研修会 座長抄録

座長

岡本 和彦（東関東支部）明海大学保健医療学部口腔保健学科

隅田 由香（修練医・認定医・専門医制度委員会）東京医科歯科大学生体補綴歯科学分野

Chairpersons

**Kazuhiko OKAMOTO**

Meikai University School of Health Sciences

**Yuka SUMITA**

Department of Advanced Prosthodontics, Tokyo Medical and Dental University

患者立脚型医療の概念に基づくと、補綴歯科治療における補綴装置に対する満足度ならびに QOL 向上は、欠損補綴治療の目的の一つである。

従来のパーシャルデンチャーでは、構成要素であるメタルクラスプによる維持・把持効果により形態・咀嚼機能の回復を達成できる。しかし一方で、審美性低下や金属アレルギーの原因となるデメリットも有している。

メタルクラスプ部分を義歯床用樹脂により製作する『ノンメタルクラスプデンチャー』は、歯科材料の進化発展にともなって、従来型パーシャルデンチャーと同様に、補綴装置の選択肢の一つとして臨床応用されている。

今回の専門医研修会では『ノンメタルクラスプデンチャー』を取り上げ、定義、材料の変遷と特徴の整理から長期経過症例の供覧までを、お二人のエキスパートにおまとめいただく。

伊藤先生には、これまでの『ノンメタルクラスプデンチャー』に関わる文献検索に基づいた、材料学特性の整理、適用の留意点、設計の基本原則など、材料の基礎的知識から QOL 評価までを、各論文や報告から得られた知見を総括のうえ、文献的考察を通したご指南をいただく。

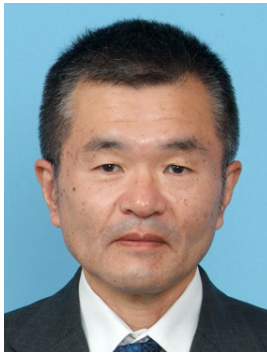
そして、谷田部先生には部分床義歯臨床原則に基づいた『ノンメタルクラスプデンチャー』臨床の流れをご説明いただき、さらに長期経過症例の製作の流れ、設計原則、トラブル対応の供覧を賜る。臨床のご経験と豊富な知識に裏付けされた知見を実際の症例を通してご教授いただく。

本研修会を機会に『ノンメタルクラスプデンチャー』を整理していただき、明日の臨床や研究に活用していただければ幸いである。

トピックス

- 患者立脚型医療
- NMCD の変遷と特徴
- NMCD における臨床的コンセンサス

## 岡本 和彦先生



明海大学保健医療学部口腔保健学科  
機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野

### 略 歴

1990年 明海大学歯学部卒業  
1994年 明海大学大学院歯学研究科（歯科補綴学専攻）修了  
1994年 明海大学歯学部 助手（歯科補綴学第Ⅱ講座：クラウン・ブリッジ）  
1996年 明海大学歯学部 講師（歯科補綴学第Ⅱ講座：クラウン・ブリッジ）  
2007年-2008年  
The University of Alabama at Birmingham School of Dentistry Department of Prosthodontics (U.S.A).  
Visiting Assistant Professor  
2011年 明海大学歯学部 准教授（歯科補綴学分野：有床義歯）  
2019年 明海大学保健医療学部 教授・歯学部有床義歯補綴学分野 教授（兼担）（現職）

現在に至る

### 所属学会など

日本補綴歯科学会（指導医・専門医・代議員）  
日本歯科理工学会（代議員）  
日本顎咬合学会（指導医・認定医）

## 隅田 由香先生



東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
生体補綴歯科学分野

### 略 歴

1997年 日本歯科大学歯学部卒業  
2001年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科（顎顔面補綴）修了  
2001年 東京医科歯科大学歯学部附属病院 医員（顎義歯外来）  
2003年 東京医科歯科大学歯学部附属病院 助手（顎義歯外来）  
2005年 東京医科歯科大学顎顔面補綴学分野 講師  
2021年 東京医科歯科大学顎顔面補綴学分野 准教授（キャリアアップ）  
2022年 東京医科歯科大学生体補綴歯科学分野 准教授（キャリアアップ）（現職）

現在に至る

### 所属学会など

日本補綴歯科学会（指導医・専門医・代議員）  
日本顎顔面補綴学会（理事）  
日本口蓋裂学会（理事）  
アメリカ顎顔面補綴学会（国際渉外委員会委員）

# 専門医研修会 講演1抄録

## 最近のノンメタルクラスプデンチャーの研究動向

演 者

伊藤 誠康（東関東支部）

日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座

Recent trends in non-metal clasp denture research

**Masayasu ITO**

Department of Removable Prosthodontics and Geriatric Oral health,

Nihon University School of Dentistry at Matsudo

『ノンメタルクラスプデンチャー（以下 NMCD）』の臨床エビデンスについて日本補綴歯科学会は2013年にポジションペーパーを発行し、臨床指針を示した。その後、2017年に「ノンメタルクラスプデンチャーの臨床エビデンスに関するシステムチックレビュー」、2019年には「ノンメタルクラスプデンチャーの現状一部分床義歯の選択肢として考慮すべきこと一」が発行され臨床エビデンスが整理され蓄積されてきた。

本専門医研修会では、その後から現在までのNMCDに関する文献検索（Medline, 医学中央雑誌 Web による会議録, 学術論文, 商業誌記事を含む）を行い、最近のNMCDの研究の動向について整理したい。

また、会員の先生方には周知のことではあるが、NMCDの適応症例の選択、メタルクラスプデンチャーとNMCDの共通した義歯の基本設計、現在市販されている主なNMCD用熱可塑性樹脂の材料学的特徴と義歯の修理に関する文献について改めて整理する。最近では、クロスオーバー試験による歯周組織への影響、患者満足度、費用対効果などNMCDの材料学からQOL評価も報告されている。

現在、既に各出版社から教科書的なNMCDに関する書籍が出版されているほか、商業誌でもNMCDの特集が多々掲載されている。本講演では上記も含めて整理し、皆様のNMCDの基本的な情報の整理の一助となれば幸いである。

トピックス

- ノンメタルクラスプデンチャー
- 文献検索
- 最近の動向

## 伊藤 誠康先生



日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座

### 略 歴

1992年 日本大学松戸歯学部卒業

1996年 日本大学大学院松戸歯学研究科修了

1998年 日本大学松戸歯学部補綴学Ⅲ講座 助手

2004年 日本大学松戸歯学部補綴学Ⅲ講座 講師（専任扱）

2007年 日本大学松戸歯学部顎咬合機能治療学講座 専任講師

2011年 日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座 専任講師

2011年 米国，クレイトン大学留学

2021年 日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座 准教授（現職）

現在に至る

### 所属学会

日本補綴歯科学会（専門医・指導医・代議員）

日本老年歯科医学会（認定医・代議員）

# 専門医研修会 講演2抄録

## ノンメタルクラスプデンチャーの臨床

演 者

谷田部 優（東京支部）

東京医科歯科大学生体補綴歯科学分野

Diagnosis and treatment planning in non-metal clasp denture

**Masaru YATABE**

Department of Advanced Prosthodontics, Tokyo Medical and Dental University

近年、部分欠損歯列における修復治療としてインプラントが第一選択とも言われているが、将来の欠損拡大への対応が比較的容易な可撤性部分床義歯による治療は、咬合支持を失った高齢者の治療手段として、有効な方法であることは間違いない。さらに、健康寿命が延びて、高齢者の社会活動が活発になるにつれ、部分床義歯にも機能回復ばかりでなく、異物感や見た目への配慮が求められてきている。

2000年初頭から一部の臨床家の間で徐々に広まった『ノンクラスプデンチャー』は、審美性と維持主体の義歯であるが、部分床義歯の基本的な設計原則をほとんど無視した設計が散見され、多くの問題が指摘された。日本補綴歯科学会では、2008年にこれらの義歯に関する見解を示して警鐘を鳴らすとともに、2013年にはポジションペーパーを発行し、『ノンメタルクラスプデンチャー（以下NMCD）』と呼称、定義し、臨床使用における指針を示した。

すでに10年近くたち、販売される樹脂も一段落し、ポジションペーパーの指針に則った治療の経過も見えてきた。そこで、本専門医研修会では、情報をアップデートするとともに、補綴専門医として知っておきたいNMCDの臨床の流れと対応をお話したい。さまざまな欠損症例を通して、NMCDの設計と装着後の経過、トラブルへの対処について一般臨床家の立場から報告させていただきたいと考えている。

部分床義歯における基本的な設計原則に配慮したうえで、いかに患者満足度を挙げるNMCDを製作するかについて、私なりの考え方を紹介するとともに、参加される先生がたと共により良いNMCDのあり方について議論できれば幸いである。

トピックス

- 部分床義歯
- ノンメタルクラスプデンチャー
- 設計原則

## 谷田部 優先生



千駄木あおば歯科  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
生体補綴歯科学分野

### 略 歴

1983年 東京医科歯科大学歯学部卒業  
1985年 東京医科歯科大学歯学部 文部教官助手  
1991年 東京医科歯科大学 歯学博士  
1994年 オランダ国立 ACTA 客員研究員（顎運動）  
2000年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校 非常勤講師併任  
2002年 千駄木あおば歯科 院長（現職）  
2003年 東京医科歯科大学歯学部 非常勤講師  
2009年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 臨床教授（現職）  
現在に至る

### 所属学会

日本補綴歯科学会（専門医・指導医・代議員・東京支部理事）  
日本老年歯科医学会，日本歯科医学会，日本歯科理工学会  
日本磁気歯科学会，日本歯科審美学会，口腔病学会

— 本誌を複写される方に —

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone : 978-750-8400 Fax : 978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

---

**日本補綴歯科学会 令和4年度第4回専門医研修会抄録集**

---

令和4年11月27日発行

発行者 馬場 一美

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090

---